

徳島県こども計画

とくしま

こどもまんなか

大作戦

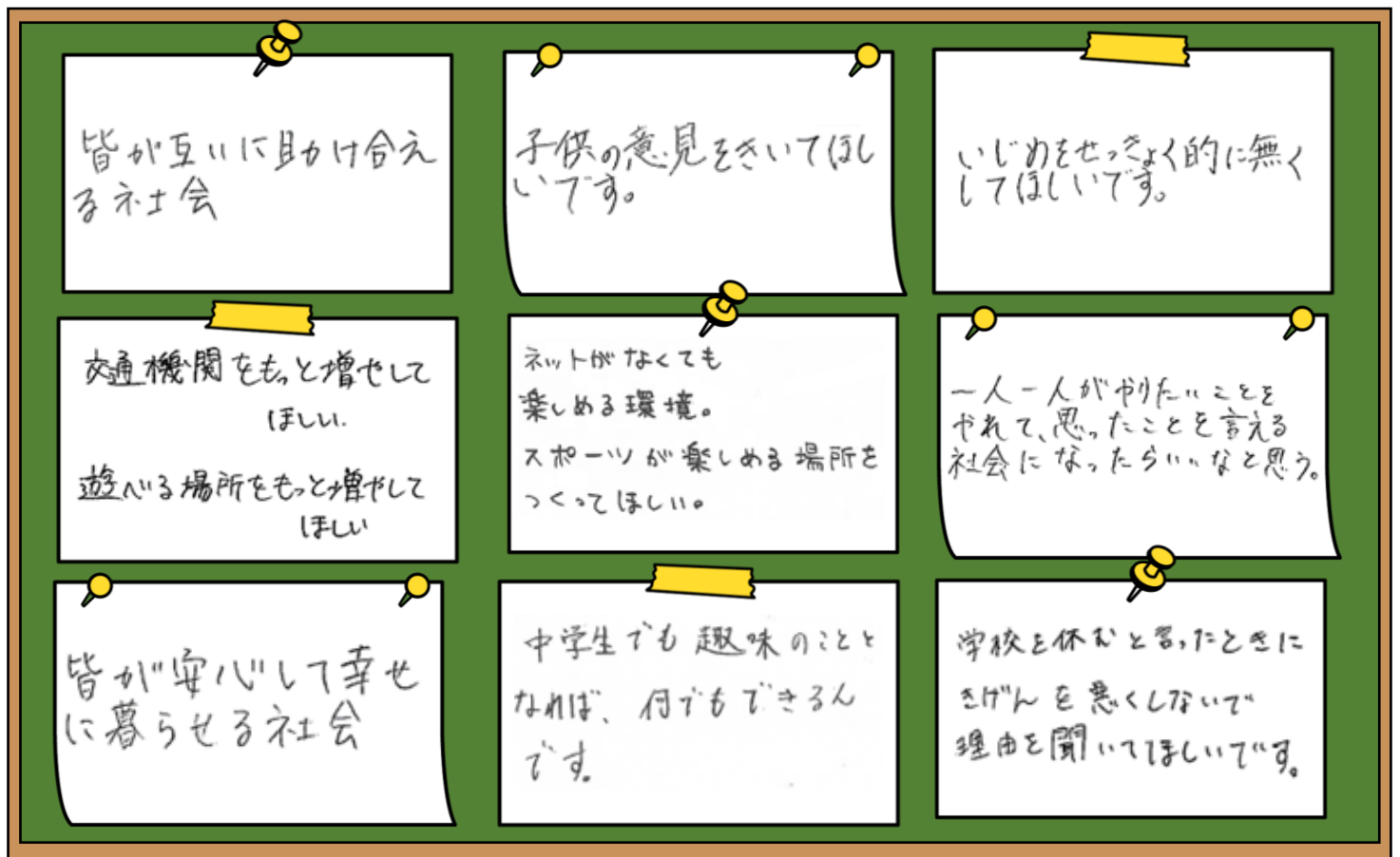
概要版

目次

- P1 こどもたちからのメッセージ
- P3 計画の概要
- P5 こども施策の推進

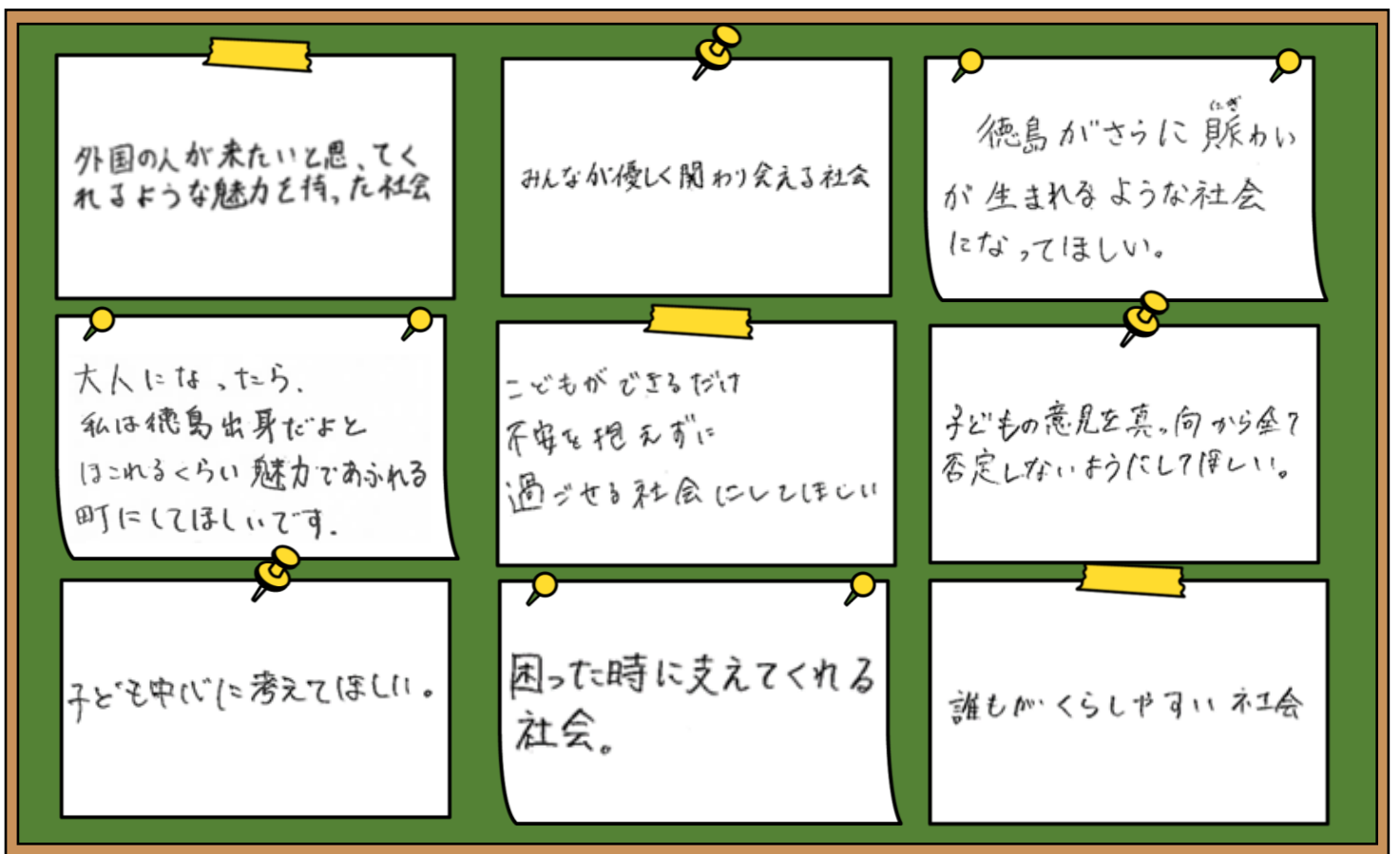
「とくしまこどもまんなか大作戦」は
こどもたちから募集した「徳島県こども計画」の愛称です。

令和7年3月
徳島県



こどもたちからの

「まわりのおとなや社会全体に伝えたい」、「こんな社会になったらいいな」など、



皆が健康な
社会になれば
いいと思う。

子ども、特に小学校高学年～
高校生は大人が思っている程
子どもではないし、それぞれ自分
なりに考えているということを覚え
ておいてほしい。

環境のせいで自分の夢
ややりたーいことを制
限する人が少なくな
る社会にしたい。

もっと遊べるような場所を
つくってほしい

外見だけで
人を差別しない
社会にしたい。

自由に結婚や出産が
安全にできるようにな
ればいい。

「サバカ」「サバカ」「子どもは～」
という偏見がある人が多く、無意識
に言葉では表えずとも差別を
している人が多いと思う。
令和の風見を持ってほしい。

有名人が来イベントかいてある
ような場所ができてほしいな
と思います。

自動で家事をしてくれる
ロボットが普及されたら
うれしいです。

メッセージ



「徳島県こども計画」の策定にあたって、こどもたちからのメッセージです。

もっと自習室や、遊べる
場所があれば、うれしい
です。

これらの社会は今の私たち
が祖、7いくの7、暮らしや
すい社会、通じしやす環境を
つくって、7ほしいと思います。

子どもはみんな「大人のいうことをきけ」
「大人にまかろうな」
と大人中心の社会ではなく、
人々の権利を大切に(子どものいけん)
してほしい。

学校と家以外、
居場所がほしい。

みんなが
お腹空かない
社会がいいな。と
思います。

大人や社会へ

子どもだから、と何もできな
いわけではありません！
私たちが子どもの意見もしっかり
取り入れてください！！

子どもと大人が深く関わる
あんまり環境のない社会

全ての人たちが
生きやすい社会に
なってほしい。

環境や貧しさで困っている

子どもへの支援をしてあげられ
るような社会になってほしい。

けいかく がいよう 計画の概要

徳島県^{とくしまけん}こども^{こども}計画^{けいかく}ってなに？

徳島県^{とくしまけん}がこども^{こども}施策^{しやく}※を進めるときに、大切^{たいせつ}にすることや必要^{ひつよう}なことを書いています。これから徳島県^{とくしまけん}がおこなうこどものための取組^{とりぐみ}は、「徳島県こども計画^{とくしまけん けいかく}」に沿って進んでいきます。

※こどもに関する行政の取組のこと。おとなになるまでの心や体の成長をサポートすることや、子育てをする人たちへのサポートをすることなどがあります。



なぜこども^{こども}計画^{けいかく}をつくるの？

すべてのこども・若者^{わかもの}が幸^{しあわ}せな生活^{せいかつ}を送ることができる社会^{しゃかい}を目指^{めざ}して、令和5年4月「こども基本法^{こども ほんぽう}」という法律^{ほうりつ}ができました。

また、こども^{こども}施策^{しやく}をしっかりと進めていくため、徳島県^{とくしまけん}では「徳島県こども計画^{とくしまけん けいかく}」をつくることになりました。

本県^{ほんけん}では、これまでこどもに関連する6つの計画^{けいかく}※に基づいて、こども^{こども}施策^{しやく}を推進^{すいしん}してきましたが、今回はこれらを統合^{こんごう}した新たな「徳島県こども計画^{とくしまけん けいかく}」を策定^{さくてい}しました。

※第2期徳島はぐくみプラン、とくしま青少年プラン2022、第2期徳島県子ども・子育て支援事業支援計画、徳島県こども未来応援プラン、徳島県ひとり親家庭等自立促進計画、成育医療計画（こども関係）の6つの計画のことです。

対象^{たいしょう}とするこどもは？

この計画が対象^{たいしょう}とする「こども」は、「心身の発達過程^{しんしん はったつかてい}にある者^{もの}」としています。18歳^{さい}や20歳^{さい}といった年齢^{ねんれい}で必要^{ひつよう}なサポートが途切れ^{とぎ}ないように、心^{こころ}や身体^{しんたい}の成長^{せいちょう}段階^{だんかい}にある人^{ひと}を対象^{たいしょう}としています。こどもに関する施策^{しやく}は、必要^{ひつよう}に応じて対象^{たいしょう}とする範囲^{はんい}を定めるものとします。

いつからいつまでの計画^{けいかく}なの？

令和7年度^{れいわ ねんど}から令和11年度^{れいわ ねんど}までの5年間^{ねんかん}の計画^{けいかく}です。



徳島県^{とくしまけん}こども^{けいかく}計画の目指すものはなに？



基本理念

すべてのこどもが笑顔になれる

「こどもまんなか とくしま」の実現

～こどもも子育て当事者も幸せを実感できる社会へ～



徳島^{とくしま}で暮らすすべてのこどもたちが、笑顔で健やかに^{えがお}成長^{すこ}し、将来にわたって健やかに^{せいちょう}、^{しょうらい}将来にわたって健やかに^{すこ}幸せに^{しあわ}すごせる社会の実現を目指^{めざ}します。また、こどもも子育てをしている人も^{ひと}幸せを^{しあわ}実感できるように、こどもや子育てをしている人の意見を聴きながら、地域の^{ちいき}状況^{じょうきよう}にあわせた、こども施策^{しさく}を進めていきます。

こどもたちの声は反映されているの？



「徳島県^{とくしまけん}こども^{けいかく}計画」をつくるにあたって、約3,000人のこどもや若者のみなさん^{わかもの}からご意見をいただき、計画に反映^{けいかく}しました。「徳島県^{とくしまけん}こども^{けいかく}計画」の全体版では、いただいたご意見を掲載^{けいさい}しています。

「徳島県こども計画」
全体版はこちら



学校でのワークショップ



こども施策の推進

1 こどもの権利を大切にします

こどもや若者は、生まれながらに権利をもち、一人一人の違いを尊重され、その権利を保障されます。

こどもの権利を尊重しながら、こどもや若者の今とこれからにとって、最もよいことを一緒に考えます。

主な取組

こどもが権利を持っていることを、社会のみんなに広く知らせます。

具体的には・・・

- 「徳島県こども未来応援条例ハンドブック」を使ってこどもの権利について広く知らせたり、学校での学習を進めます。
- 偏見・差別をなくすため、人権について知ってもらったり、相談できるようにします。

ハンドブック



こどもの権利についての小学校での授業

こどもや若者が自分の思いや意見を言やすくし、意見を徳島県の取組に反映します。

具体的には・・・

- 「こども会議」を開いて、自由に意見を出し合い、県にアイデアを提案できるようにします。
- こども・若者のみんなが意見を伝えられるプラットフォームを作ります。



「徳島県こども計画」について高校生との意見交換会

こどもの権利を守り、一人一人の個性を大切にします。

具体的には・・・

- 生徒が主体的に参画する校則見直しを、毎年行います。
- 児童養護施設などで生活するこどもの声を聴き、必要なサポートにつなげます。



生徒の主体性を尊重した校則の見直し

2 こどもの健やかな育ちを支えます

こどもや若者が安全・安心に過ごせる居場所づくりを進めます。
いじめの防止、不登校への対応、多様な学びの充実や、障がいのあるこどもへのサポートを進め、すべてのこどもが自分らしく健やかに成長できるように支えます。

おも とりくみ 主な取組

みんなが集まり、互いに支え合える居場所をつくります。

具体的には・・・

- 地域のひとと一緒に勉強や体験をしながら、安全・安心に過ごせる場所を増やします。
- 防犯アプリでのお知らせや通学路のパトロールなど、地域のひとが協力してこどもを見守ります。



コンビニ防犯訓練

いじめの防止や、不登校のこどもをサポートします。

具体的には・・・

- いじめを防ぐほか、こどもや若者が困ったことや悩みを相談しやすくします。
- こどもの状況に応じて、いろいろな学びが選択できる環境をつくります。



多様な学びの周知に向けて取り組む団体

障がいのあるこどもや医療的ケアが必要なこどもをサポートします。

具体的には・・・

- 障がいのあるこどもが、いろいろな訓練や体験をしながら、元気よく過ごせるようにサポートします。
- 医療的ケアが必要なこどもやその家族が、相談しやすく安心して生活できるようにサポートします。



医療的ケア児者を支援する看護師の養成研修

3

こんなん かんきょう

しえん

困難な環境にあるこどもを支援します

こどもや若者が経済的な理由で夢や希望をあきらめることのないようサポートします。

ヤングケアラーへの理解を深め、一人一人の状況に寄り添いながら、必要なサービスにつなげます。

おも とりくみ

主な取組

こどもが家庭の貧困によって困ることのないようにサポートします。

具体的には・・・

○病気で仕事ができないなど生活に困っている家庭のこどもの相談を受けたり、学習のサポートをします。

○こどもや若者が自立し経験を積んでいけるようにサポートします。



とくしま地域若者サポートステーション

ヤングケアラーのこどもをサポートします。

具体的には・・・

○ふだんから家族のお世話をしている、勉強や友だちと遊ぶ時間がとれないこどもに気づいて必要なサポートにつなげます。

○同じような立場の人が気軽に悩みや経験を話せる場所をつくらせ、地域の人が寄り添いながらサポートします。



ヤングケアラーの支援イベント

すべてのこどもが夢や希望を実現できるよう学びをサポートします。

具体的には・・・

○経済的な理由で夢や希望をあきらめないようサポートします。

○安心して教育を受けられるよう、授業料やその他必要な費用の負担を少なくします。



高校におけるタブレット端末を活用した授業

4

社会的養育を推進します

子育てに困難を抱える家庭をサポートし、虐待を防ぎます。
様々な理由で家族と離れて暮らすこどもが、家庭に近い環境で安心して
過ごすことができるよう取り組みます。

おも とりくみ 主な取組

家庭をサポートし児童虐待を防ぎます。

具体的には・・・

○児童相談所が、様々な状況にあるこどもや保護者の相談に
のったり、児童虐待からこどもを守ります。

○家族と離れて暮らすこどもが、家庭に近い環境で安心して暮らし
続けられるようサポートします。



こども家庭ソーシャルワーカーの研修

子育てに悩んでいる家庭へのサポートを強化します。

具体的には・・・

○地域の人でこどもや子育て家庭を見守ります。

○妊娠期から子育て期の家庭を、必要な子育てサービスにつなぎ、
サポートします。



徳島市こども家庭センター

様々な理由により家庭で過ごすことができないこどもをサポートします。

具体的には・・・

○里親制度の理解を進めるなど、こどもが家庭に近い環境で育つこ
とができるようサポートします。

○児童養護施設などで暮らすこどもが年齢により支援が途切れない
よう、退所した後も寄り添いながら自立をサポートします。



徳島県里親LINE

5

けっこん にんしん しゅっさん きぼう かな かんきょう

結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境をつくります

けっこん にんしん しゅっさん ただ り かい ひとりひとり
結婚、妊娠・出産について正しく理解し、一人一人のライフデザインを
そんちよう うえ けっこん こそだ おも ひと きぼう かな
尊重した上で、結婚や子育てをしたいと思う人の希望が叶うようサポ
ートします。

おも とりくみ 主な取組

わかもの じぶん りそう しょうらい おも えが
若者が自分の理想の将来を思い描けるようサポートします。

ぐたいてき 具体的には・・・

がっこう れんけい しょうらい む けっこん にんしん しゅっさん
○学校と連携し、こどもが、将来に向け、結婚、妊娠・出産、
こそだ かんが きかい
子育てなどについて考える機会をつくります。

けっこん ひと きぼう きよてん
○結婚したい人の希望がかなうよう、「マリッサとくしま」を拠点とし
しちようそん きぎょう きようりよく であ ば
市町村や企業と協力しながら出会いの場をつくります。



小学校での赤ちゃん授業

あんしん にんしん しゅっさん
安心して妊娠・出産できるようサポートします。

ぐたいてき 具体的には・・・

せい にんしん かん ちしき けいはつ きがる なや そうだん
○性や妊娠などに関する知識を啓発したり、気軽に悩みを相談
できるようサポートします。

ふにんしょう ふいくしょう けんさ ちりょう けいざいてき ふたん
○不妊症・不育症の検査や治療にかかる経済的な負担を
すく
少なくします。



とくしま性と妊娠LINE相談

にんしんき しゅっさん こそだ き め
妊娠期から出産、子育てまで、切れ目がないようにサポートします。

ぐたいてき 具体的には・・・

しゅっさんまえ しゅっさんご かあ あか ひつよう
○出産前や出産後、お母さんや赤ちゃんに必要なサポートを
じゅうじつ
充実します。

あんしん あず ほいくし かくほ けんしゅう
○安心してこどもを預けられるよう、保育士の確保や研修など
ほいく じゅうじつ とく
保育の充実に取り組みます。



安全・安心な保育の提供

6

子育て支援を充実します

子育てをする人が、経済的な負担や仕事との両立に悩まずに、地域の中で安心して子育てができるよう、必要なサポートを進めます。

主な取組

子育てをしている家庭の負担を軽くします。

具体的には・・・

○保育料やこどもの医療費など、子育てにかかる経済的な負担を少なくします。

○子育てに関するサポートの情報を発信し、子育ての不安や負担感を少なくします。



子育てと仕事が両立できる社会をつくれます。

具体的には・・・

○子育てと仕事が両立できる働きやすい職場づくりを応援します。

○男性も家事や育児に積極的に参画できるよう、男性の育児休業の取得を進めます。



共育での推進

ひとり親家庭をサポートします。

具体的には・・・

○ひとり親家庭の医療費や教育費など、経済的な負担を少なくします。

○ひとり親が子育てと仕事を両立しながら安定した生活を送ることができるよう、就職や職業訓練をサポートします。



ひとり親家庭のしおり



なや こま
あなたの悩みや困りごとを
はな
話してみませんか。



とも べんきょう かぞく
友だち、勉強、家族のことなど



子ども何でもダイヤル 088-635-0303

午後1時から午後6時まで



た なや
いじめやその他の悩みについて



24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

24時間・365日対応



ぎゃくたい じんけんもんだい
いじめや虐待など、こどもの人権問題について



こどもの人権110番 0120-007-110

平日:午前8時30分から午後5時15分



おや こかんけい こそだ
親子関係や子育てのことなど



児童相談所 相談専用ダイヤル 0120-189-783

平日:午前8時30分から午後5時15分



親子のための相談LINE

平日:午後1時から午後8時まで



お問い合わせ先

とくしまけん みらいぶ みらいせいさくか
徳島県子ども未来部 子ども未来政策課
〒770-8570 徳島市万代町 1-1
TEL.088-621-2812 FAX.088-621-2843